

令和元年度 学校経営計画及び学校評価

1 めざす学校像

「幼稚園教育要領」では、「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」が明確になり、幼小接続が大きな名題になっている。本園においても、環境を通して行なう教育を基本とし、社会との連携及び協働により、資質・能力の向上を図る為「知識及び技能の基礎」「思考力・判断力・表現力等の基礎」「学びに向かう力、人間性等」の三点を重視する。そして、幼児期の特性を捉え、教育に対し感謝の気持ちを持ち、のびのびと明るく元気に安心して過ごせる園を目指し、自分の力で人生を切り開き、社会のために尽くす子どもを育成する。

- 1、四條畷学園の建学の精神「報恩感謝」、教育理念「人をつくる」、教育方針「個性の尊重」「明朗と自主」「実行から学べ」「礼儀と品性」を推進するために、「YYプロジェクト(ヨコミネ式教育法)」を教育メゾットとし、豊かな人間形成の基礎を育む。
- 2、安心・安全な環境のもとで集団生活を送り、基本的な生活習慣を身に付けるとともに、子どもが主体的に活動しようとする積極的な態度を養う。
- 3、遊びや活動を通して、自然や社会に対する関心を広げ、人との触れ合いや協力を通して、基本的な信頼感や心身の調和した発達の基礎を培う。
- 4、子ども一人ひとりをよく見守り、子どもの健全な成長を促すことができるよう、その個性・特性に応じた指導を行なう。
- 5、保護者や地域と連携・協力し、より多様な教育環境を創り出すことによって、子どもの生活体験を豊かにし、いきいきとのびやかな成長を促す。

2 中期的目標

1、心身の健全な成長を促し、豊かな人格形成の基礎と感謝の心を培う。

- (1) 思いやりと優しさのある子どもに育てる。(心の力)
- (2) 自ら考えて行動する子どもを育てる。(学ぶ力)
- (3) 健康で明るく活発な子どもを育てる。(体の力)
- (4) 建学の精神「報恩感謝」をあらゆる機会を通して培う。

2、基本的な生活習慣の形成と規範意識を高め、社会のマナーを身に付ける。

- (1) 基本的な生活習慣の形成とルールを守ることやマナーを身に付ける。
- (2) 集団生活に必要な思考力、態度と行動を身に付ける。

3、安全・安心な教育環境を整え、子どもが自発的な活動としての遊びを通しての総合的な指導を行ない、一体的に積極的に活発な活動を促す。

- (1) 安全・防災教育を推進し子どもの安全を確保するとともに、危険を回避する力を身に付ける。
- (2) 子どもが安心して楽しく生活できる環境を整備し、興味や関心を広げる。
- (3) 自然や社会に触れて感じたり理解したりすることができる環境を整備する。

4、教育課程を通して積極的に取り組む行動や友達と助け合い協力する態度を身に付ける。

- (1) 運動や戸外の遊びを楽しみ、意欲を高め挑戦しようとする気持ちや技能を養う。
- (2) 読む・書く・教えることに興味や関心を持ち、考える力・表現する力を身に付ける。
- (3) 友達と一緒に喜んで活動に取り組み、努力することや力を合わせることの大切さを学ぶ。

5、子どもの個性・発達・特性に応じた指導を丁寧に行なう。

- (1) 子どもの個性の違いを踏まえて一人ひとりに適切な援助を行なう。
- (2) 子どもの成長や発達、特性の違いを踏まえてその子に応じた支援を行なう。

6、保護者・地域社会・小学校と連携した円滑な教育活動を実施する。

- (1) 保護者と連携しながら意識を高め、充実を図り共に子どもを育てる。
- (2) 地域の理解や協力を得ながら、地域と連携して豊かな教育活動(見学会・子育て相談・談話会・園庭開放など)を実施する。
- (3) 幼稚園・保育園・認定子ども園・小学校との情報の共有や教育課程・保育課程について理解を深め円滑な接続を図る。

【自己評価アンケートの結果と分析・学校協議会からの意見】

○学校教育自己診断の結果と分析「令和元年11月 実施予定」	○学校協議会からの意見
・評価項目：教育活動及び学校に対する全体評価を行なう。 ・評価方法：各項目について、5段階で行なう。 5：その通りである 4：どちらかといえばその通りである 3：どちらともいえない 2：どちらかといえば違う 1：まったく違う	「学校評価委員会」を開催(令和元年 12月開催予定)

【学校全体】

中期的目標	今年度の重点目標	具体的な取組	評価指標
1、心身の健全な成長を促し、豊かな人格形成の基礎と感謝の心を培う。	<p>1、建学の精神「報恩感謝」を実践し、子ども達が持つ可能性を最大限に引き出す手段として、「YYプロジェクト(ヨコミネ式教育法)」の推進。</p> <p>2、感謝の気持ちが持てるようにする。</p>	<p>1、建学の精神「報恩感謝」実践のため、「YYプロジェクト(ヨコミネ式教育法)」を推進する。</p> <p>I 明るく活発な子ども(体の力)を育成し、自ら考えて行動する力(学ぶ力)と思いやりと優しさのある子ども(心の力)を育成する。</p> <p>2、感謝の気持ちを持ち、表現できるように環境を整備する。</p> <p>I 卒園文集作りやお世話になっている方への感謝の気持ちを表現できるように環境整備をする。</p>	<p>1、教職員自己評価点 4.1</p> <p>2、教職員自己評価点 4.0</p>
2 基本的生活習慣の形成と規範意識の向上、マナーの修得。	<p>1、基本的生活習慣の形成とルールを守ることやマナー意識を身に付ける。</p> <p>2、集団生活に必要な思考力、態度と行動を養う。</p>	<p>1、基本的生活習慣の形成、ルール順守、またマナー意識の十分な確認。</p> <p>I 挨拶の徹底、食育の意識向上。排泄の習慣を身に付ける。人と接する時にしなくてはならないこととしてはいけないことの判断力の修得に努める。</p> <p>2、集団生活を送るにあたり、必要な思考力、態度と行動を身に付けます。</p> <p>I 集団のルールを理解し、集団の中で自分の動きを意識する力と仲間への思いやりの気持ちを養う。</p>	<p>1、教職員自己評価点 4.0</p> <p>2、教職員自己評価点 4.0</p>
3 安全・安心な教育環境を整え、子どもの積極的に活発な活動を促す。	<p>1、安心・安全な教育環境の整備に努める。</p> <p>2、子どもの積極的な活動力を培う。</p>	<p>1、安心・安全な教育環境の整備</p> <p>I 園全体の安全確保と保育室の環境整備努める。</p> <p>II 戸外プール時の安全対策に努める。</p> <p>III 登降園時の安全対策。けがの予防や感染予防に努める。</p> <p>IV 防災・避難訓練を実施する。</p> <p>2、子どもの積極的な活動力を培う。</p> <p>I 教材・遊具・用具を利用して、活発な行動を身に付けるようにする。</p> <p>II 植物や野菜の栽培や飼育を通して、命の大切さを積極的に気づかせる。</p> <p>III 遠足等の行事で視野を広げ、人との触れ合いの場を積極的に作る。</p>	<p>1、教職員自己評価点 4.0</p> <p>2、教職員自己評価点 4.0</p>
4 教育課程を通して積極的に取り組む行動や友達と助け合い協力する態度を身に付ける。	<p>1、教育環境の整備、充実を図る。</p> <p>2、教職員の資質向上を図る。</p>	<p>1、教育環境の整備、充実を図る。</p> <p>I 挑戦しようとする気持ちや技能を養う。</p> <p>II 読む・書く・計算に関心を持ち、主体的に考え、表現する力を養います。</p> <p>III 友達と一緒に喜んで活動に取り組み、努力や力を合わせることの大切さを学ぶ。</p> <p>2、教職員の資質向上を図ります。</p> <p>I 週案を重視しながら、年間目標、中間報告等常にPDCAサイクルを回す。</p> <p>II 教職員同士の協力体制・連携の強化しながら、教育力の向上・教育内容の充実を図る。</p>	<p>1、教職員自己評価点 4.1</p> <p>2、教職員自己評価点 4.0</p>

<p>5 子どもの個性・発達・特性に応じた指導を丁寧に行なう。</p>	<p>1、健康で活発な子ども、自然と優しくできる子どもに育てる。</p> <p>2、個性の伸長を踏まえた指導支援を行なう。</p>	<p>1、健康で活発な子ども、自然と優しくできる子どもに育てる。</p> <p>I 遊びや活動を通して、人との触れ合い協力を心身の調和の基礎を培う。</p> <p>2、個性の伸長を踏まえた指導支援を行なう。</p> <p>I 一人ひとりの子どもの個性・発達・特性に応じた指導を行なう。</p>	<p>1、教職員自己評価点 4.0</p> <p>2、教職員自己評価点 4.0</p>
<p>6 保護者・地域・小学校と連携した教育活動を実施する。</p>	<p>1、保護者との連携を重視する。</p> <p>2、地域の理解や協力を得ながら、連携して豊かな教育活動を実施する。</p> <p>3、幼小連携の交流会や研修に参加し、特に内部進学強化と推進を図る。</p>	<p>1、保護者と連携し子どもの成長を見守る。</p> <p>I 保護者との密な連絡と連携を図り、豊かな教育活動に努める。</p> <p>2、地域の理解や協力を得ながら、地域と連携して豊かな教育活動を実施する。</p> <p>I 保護者・地域住民へ情報を提供し、教育活動の支援と奨励に努める。</p> <p>3、幼小連携の交流会や研修に参加し、特に内部進学強化と推進を図る。</p> <p>I 子どもの育ちについて、小学校への教育と充実に努める。</p>	<p>1、教職員自己評価点 4.0</p> <p>2、教職員自己評価点 4.1</p> <p>3、教職員自己評価点 4.1</p>
<p>7 教職員の研修を推進し、幼稚園運営体制の充実に努める。</p>	<p>1、園外・園内研修会を促進し、教職員の資質向上を図る。</p> <p>2、教職員の協力・連携を強化し、教育力の向上と教育内容の充実に努める。</p>	<p>1、園外・園内研修会を促進し、教職員の資質向上を図る。</p> <p>I 研修会での情報の共有化を行ない、研鑽し、保育力をつけるようする。</p> <p>2、教職員の協力・連携を強化し、教育力の向上と教育内容の充実に努める。</p> <p>I 学年目標の明確化を実施するとともに、週案を重視して、その到達度を確認する。</p>	<p>1、教職員自己評価点 4.0</p> <p>2、教職員自己評価点 4.0</p>